

JFA バーモントカップ 第29回全日本U-12フットサル選手権大会

【大会要項(案)】

1. 趣 旨 気軽に楽しめるコミュニティスポーツ、フットサルの普及・発展に努めながら
青少年の体力の向上と健全育成を高め、チームの交流・親子のふれあいを図ることを
目的とする。
2. 主 催 (一社) 沖縄県サッカー協会
3. 主 管 (一社) 沖縄県サッカー協会ジュニア委員会、フットサル委員会
4. 後 援 沖縄県(予定)・(公財) 沖縄県体育協会
・名護市教育委員会・国頭村教育委員会(予定)
5. 特 別 協 賛 ハウス食品グループ本社(株)
6. 大 会 期 日 地区大会：2019年6月3日(月) 18時までに各地区代表選出
県大会：2019年6月8日(土)、9日(日)
《予備日・6月15日(土)・16日(日)》
7. 大 会 会 場 2019年6月8日(土) あけみおSKYドーム(名護市) (3コート)
くになみ屋内運動場(国頭村) (1コート)
2019年6月9日(日) あけみおSKYドーム(名護市) (2コート)
8. 参 加 資 格 ① 大会実施年度に(公財) 日本サッカー協会(以下JFAとする)「第4種」
または「女子」の種別で加盟登録したチームかJFA「フットサル4種」の
種別で加盟登録を行ったチーム12才以下の選手であること。
(但し小学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)
前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。
② 第1項のチームに登録された選手であり、保護者の同意のある者に限る
(同一選手の複数チームへの登録は認めない。)
③ チームの責任において傷害保険に加入していること。
④ 女子の登録(出場)を認める。
⑤ 選手証(写真付)の携帯をすること。
⑥ 第1項に定めるチームには、1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を
認める。ただし、当該外国籍選手は、出入国管理及び難民認定法に定める
残留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手は、ピッチ上に2名を超えて
同時にプレーすることはできない。また、学校教育法に基づく単一学校の選手に
よって構成されたチームについては、外国籍の選手とはみなさない。
⑦ チーム役員に指導者として、フットサル指導者ライセンス(サッカー指導者ライセンス
も認める)を保持している者がいること。(指導者の複数チームの登録は認めない。)
9. 競 技 規 則 ① 2018年度JFA制定の「フットサル競技規則」によるが、細則についてはジュニア
委員会決定の内容による。
② チーム編成は、役員4名・選手20名とする。
③ エントリー表は、自チーム試合の30分前までに提出し、選手は15～10分前までに
コート横の選手チェック場に集合し、選手チェックを受けること。
選手チェック後は、同チェック場に待機し、前試合終了後にコートに入場すること。
④ ピッチサイズは原則として32m×16mとする。(センターサークルは、

半径 2. 5 m、ペナルティーエリア 1 / 4 円ラインの半径 5 m、ペナルティー
マーク 5 m・第 2 ペナルティーマーク 8 m)

⑤ 試合球はフットサルボール（3 号球：6 0 0 hpa）を使用する。（軽量は除く）

⑥ 守備側競技者のボール等から離れる距離
（フリーキック 4 m、コーナーキック 4 m、キックイン 4 m）

⑦ 予選リーグから、5 ファールカウントを行う。

⑧ 毎試合前、出場選手は電子媒体による選手登録証を本部へ提示し、選手確認を
行う事。 ※但し大会運営がスムーズに行えるよう選手証は背番号順で並べた一覧
表を事前に印刷し、本部へ提示を基本とします。

10. 競 技 方 法

① 各地区代表チームは、(島尻 22→9、那覇 22→9、浦添市 13→5、宜野湾市 9→4、
沖縄市 16→7、北中頭 20→8、北部 13→6、八重山 (不参加)、宮古 (不参加))
計 4 8 チームによる予選リーグの後、決勝トーナメントを行う。

(数字は、大会参加チーム (母体) → 各地区枠)

② 予選リーグにおける順位は、総勝ち点・得失点差・総得点の順で決定する。
それでも順位が決まらない場合は抽選とする。

勝ち点は、勝ち - 3 点 / 引き分け - 1 点 / 負け - 0 点

③ 予選リーグの試合時間は 1 0 分 - 5 分 - 1 0 分 (ランニングタイム) とする。
決勝トーナメントにおいて試合時間に勝敗が決しない場合は P K 方式により
次試合進出チームを決定する。 ※タイムアウトは、2 日目の決勝トーナメント
ベスト 8 より行う。

尚、準決勝・3 位決定戦は、1 6 分 (前後半各 8 分間) プレーイングタイムとし、
ハーフタイムは、5 分間とする。同点の場合は、P K 方式にて決定する。

決勝戦は、2 0 分間 (前後半各 1 0 分間) のプレーイングタイムとし、
ハーフタイムは、5 分間とする。同点の場合は、6 分間の (前後半各 3 分間)
延長戦を行いそれでも決しない場合は P K 方式により優勝チームを決める。

11. 表

彰

優勝、準優勝及び 3 位チームを表彰し、優勝チームは全国大会 (8 月 16 日～18 日/
東京都) へ沖縄県代表として出場を義務付ける。

準優勝、3 位チームは九州ジュニアフットサル大会 (2020 年 2 月 / 沖縄県)
へ沖縄代表として出場を推薦する。

6 月 3 0 日までに参加意思を明確にすること。辞退の場合、4 位チームを優先とし、
ベスト 8 チームから選考するものとする。)

12. 参 加 料

1 0 , 0 0 0 円を指定日までに指定振込用紙にて振り込むこと。

振込み期限：2 0 1 9 年 6 月 5 日 (水)

13. 監 督 会 議

日時：2 0 1 9 年 6 月 5 日 (水) 2 0 時～

場所：沖縄市陸上競技場 (会議室)

14. 抽 選

組合せは、本部 (ジュニア委員会) 抽選により決定する。

15. 地 区 大 会

地区大会は各地区単位で行い、各地区代表を下記日時までに F A X またはメール
にて報告すること。

◆報告期限：2 0 1 9 年 6 月 3 日 (月) 1 8 時迄

◆報告先： (一社) 沖縄県サッカー協会

F A X : 0 9 8 - 9 9 6 - 4 7 3 3

E-mail: fa-okinawa@jfa.or.jp

北部地区担当 津波 満

携帯電話：090-1946-9358

E-mail: mitsuru.tsuha@ezweb.ne.jp

※北部地区担当へは、E-mailに報告すること。

16. 審 判
- ① 審判は帯同審判制を採用し、各チーム審判員（主審、第2審判）1名、副審（第3審判、タイムキーパー）1名を割り当てられた試合に配置すること。
 - ② 帯同審判は、3級審判が望ましい。但し、4級審判で地区においてフットサル審判経験が豊富であれば認める。
 - ③ 帯同審判は、20分前本部集合、ミーティングを義務づける。
 - ④ 審判証（写真付）の携帯及びワッペンを着用を義務づける。
 - ⑤ 審判ミーティング前に、本部において受付及び審判証の確認を受けること。
17. ユニフォーム
- ① 本大会登録票に記載されたものを着用し、参加申込書提出以後の変更は原則として認めない。
 - ② 各チームは色彩が異なり判別のしやすい正・副2組のユニフォーム（ゴールキーパーもフィールドプレーヤーと異なる色彩の正・副2組）を携帯すること。
 - ③ ユニフォームシャツの色彩は、審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
 - ⑤ ゴールキーパーについては、パワープレー（フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーをすること。）および、PK方式の場合に、大会に登録されていない色彩のユニホームを着用することができる。
18. ベ ン チ
- ① ベンチ（エリア）には、チーム（役員3名・交代要員15名）以外は入れない。
 - ② チーム関係者（保護者・応援等）はベンチ（エリア）外で大会本部の定めた場所、若しくは試合進行の妨げにならない場所で観戦すること。
 - ③ 各チームとも試合終了後は速やかにベンチ（エリア）を空けること。
19. 懲 罰 規 定
- ① 次の選手は、次の1試合への出場を停止とする。
 - ・同一試合で警告を2回受けた選手及び退場処分を受けた選手。
 - ・大会期間中の警告累積が3回になった選手。
 - ② レッドカードでの退場選手に関して、1試合出場停止。悪質な違反（行為）の場合には本大会の規律・フェアプレー委員会で裁定する。
 - ③ 決勝戦終了後、未消化の出場停止処分は全国大会に持ち越される。
ただし、累積警告によるものを除く。
 - ④ 第2項以外の事項の場合も、本大会の規律・フェアプレー委員会にて裁定する。
※大会規律・フェアプレー委員会：ジュニア委員長、ジュニア副委員長、ジュニア委員会審判部長、本大会運営責任者、会場運営主任。
20. マッチミーティング
- ① 2日目9：00より準々決勝対戦チームを対象に運営担当者、各チーム代表者によるミーティングを行う。（あけみおSKYドーム本部前）
 - ② 準決勝・3位決定戦では30分前、決勝戦では60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。

21. そ の 他

- ① 屋内での競技になりますので、スパイクシューズの使用を禁止し、屋内シューズを使用すること。
- ② ドーム内での飲食は禁止されており、試合中の水分補給等はドーム外で行うこと。
- ③ 試合中のケガについては、応急処置のみ行う。
- ④ 使用する施設については、
 - (1) 保清に十分配慮すること。
 - (2) ゴミの自地域までの持ち帰り。
 - (3) 車両の駐車について施設側、周辺住民への配慮を十分に行なうこと。
 - (4) ピッチ以外または指定された場所（アップ場）以外ではボールを蹴らないこと。
 - (5) 仮に施設へ損害をもたらした場合には大会本部への報告を行ない、即日の復旧を行うこと。
- ⑥ その他、本大会に関する諸々の発生事案については、ジュニア委員会及び大会担当の北部地区事務局で協議し、決定するものとする。

案内

①大会スタッフ 大会中、スタッフは下記のビブスを着用しておりますので、不明点はビブス着用スタッフに確認下さい。



本部スタッフ



コート・選手チェックスタッフ



安全管理スタッフ



国頭会場スタッフ

③駐車場(あけみおSKYドーム)

駐車場は下記の通りです。台数が限られますので、できる限り、乗り合いでの来場をお願いします。



①あけみおSKYドーム駐車場 40台

②あけみおSKYドームを那覇方面から来て、通り過ぎたすぐ後ろ 100台

③ホテルゆがふいんおきなわ 第3駐車場 50台(北部地区のみ：時間制限あり)

お願い

1. 保護者の応援マナーを守って下さい。
2. ベンチ及び保護者からの審判の判断に対する異議を0にしましょう。
悪質な場合は、規律委員会で判断します。
また、クレームは本部では、受け付けません。
3. 施設内は**土足禁止**となっています。
外履きは各自で管理してください。施設出入口には置かないでください。
待機場所が外となりますが、出入りに際し、逐一履き替えをお願いします。
4. タータン部分(赤い通路)でのボール使用は厳禁です。タータンでボールを使用し、2階にボールが上がった場合、本部では対応できません。
また、タータン部分には電源ケーブルが敷いてあります。選手を含め子供達が走り回るとは危険です。
5. 駐車に関するマナーを守ってください。
午前・午後のチームの入れ替えがありますので、特に午前に試合のあるチームはご配慮ください。

午前チームが車を駐車したまま、観光することは、ご遠慮ください。

6. 審判集合・選手集合への時間厳守をお願いします。
7. 会場周辺、特に出入り口での喫煙を禁止します。喫煙所は設置いたしません。
8. ゴミ拾い、ゴミの持ち帰りを通して、選手のマナー意識を育てましょう。
9. アップコートへの選手・スタッフ以外の出入りを禁止します。

特に、未就学児はアップコート内はもちろんのこと、周辺のネット際に近寄らないよう、お願いします。

救急病院

○ 沖縄県立北部病院

名護市大中 2-12-3

電話 0980-52-2711



○ 北部医師会病院

名護市宇茂佐 1712-3

電話 0980-54-1111

